

学生番号 111g8818 氏 名 山田 紀昭

修士論文（又は特定課題研究）要旨 （日本語）

題 目

研修と実践のタイムラグを考慮したジョブエイド組み込み型研修 ～医療機器スキルアップコース「人工呼吸器コース」の設計・開発～

要 旨

医療機器の操作スキルは、日常で頻繁に使う機器だけでなく、ごく稀にしか使用されない機器や緊急時に使用される機器がある。日常使われない機器や、緊急で使用される機器に関しては、研修を行っても実際にそのスキルを活用されるまでにタイムラグが生じてしまう。

本研究は、医療従事者である看護師を対象とした医療機器スキルアップコースにおいて、研修を受けたタイミングからそこで得たスキルを実際に活用する場面に遭遇するまでのタイムラグを考慮した効果的なジョブエイドを作成するための設計・開発ポイントを明らかにする事を目的としている。モデル研修のデザインと開発は鈴木（2004）の「教材設計マニュアル」及び「教育工学をはじめよう」、「はじめてのインストラクショナルデザイン」（2004）ウォルター・ディック、ルー・ケアリー、ジェイムズ・O・ケアリーを参考にした。

開発された研修は、プレ・ポスト・遅延テストの3つのテストと形成評価アンケート、インタビューにて形成評価を実施した。その結果、開発した研修はJob Aidsによって研修と実践のタイムラグを考慮した研修となるうことが示唆された。しかし、形成評価から多くの改善点を得る事ができ、さらなる工夫が必要な事も明らかになった。今後の課題として、より実務的なタイムラグの期間を考慮した検証と、より効率的な研修を目指したJob Aids組み込み型研修のeラーニング化を挙げた。